

## ドナー適格性判定基準（BMH／PBSCH）（2022／9／29） 新旧対照表

### 【臨床的な問題】 P 1

	変更前	BM	PB	新	BM	PB
服薬中	以下、育毛医薬品（錠剤）を服用されている場合、 服薬終了後一定期間は不可 ・ AVODART（アボダート） 終了後 6 ヶ月間 ・ PROPECIA（プロペシア） 終了後 1 ヶ月間 ・ PROSCAR（プロスカー） 終了後 1 ヶ月間	C	C	以下、育毛医薬品を服用されている場合、服薬終了 後一定期間は不可 ・フィナステリド（プロペシア、プロスカー） 終了後 1 ヶ月間 ・デュタステリド（ザガーロ、アボダート） 終了後 6 ヶ月間 ・ミノキシジル 終了後 6 ヶ月間	C	C

### 【循環器疾患】 P 6・10

	変更前	BM	PB	新	BM	PB
血圧				<新規> 高血圧の治療中は不可 ※5年間保留。ただし治療終了後は可	C	C
動脈疾患	以下、不可（既往歴含む） ・ 閉塞性動脈硬化症 ・ 胸部大動脈瘤	D	D	以下、不可（既往歴含む） ・ 閉塞性動脈硬化症 ・ 胸部大動脈瘤 ・ 腹部大動脈瘤 ・ 解離性大動脈瘤	D	D

【肝・胆・膵疾患】 P 1 4

	変更前	BM	PB	新	BM	PB
肝機能 検査 その他	<確認検査時>			<確認検査時>		
	<p>■ GOT (AST)</p> <p>適格 <math>\leq 40</math>            不適格 <math>&gt; 80</math>  <math>40 &lt; \text{再検査} \leq 80</math>  <u>再検査後、<math>&lt; 45</math> (ただし、改善傾向が見られる場合であれば可)</u></p>	B	B	<p>■ AST (GOT)</p> <p>適格 <math>\leq 45</math>            不適格 <math>&gt; 80</math>  <math>45 &lt; \text{再検査} \leq 80</math>  <u>再検査後 <math>\leq 45</math></u></p>	B	B
	<p>■ GPT (ALT)</p> <p>適格 <math>\leq 40</math>            不適格 <math>&gt; 80</math>  <math>40 &lt; \text{再検査} \leq 80</math>  <u>再検査後、<math>&lt; 50</math> (ただし、改善傾向が見られる場合であれば可)</u></p>	B	B	<p>■ ALT (GPT)</p> <p>適格 <math>\leq 50</math>            不適格 <math>&gt; 80</math>  <math>50 &lt; \text{再検査} \leq 80</math>  <u>再検査後 <math>\leq 50</math></u></p>	B	B

【代謝・栄養疾患】 P 15・16

	変更前	BM	PB	新	BM	PB
脂質異常症				<新規> 脂質異常症の治療中は不可 ※5年間保留。ただし治療終了後は可。	C	C
糖尿病	投薬治療(インスリン、グルコシダーゼインヒビターなどの血糖降下剤など)が必要な糖尿病は不可	C	C	投薬治療(インスリン、グルコシダーゼインヒビターなどの血糖降下剤など)が必要な糖尿病は不可 ※ドナー登録上限(55歳)まで保留。ただし医師の判断により治療終了後、1年間経過すれば可。	C	C
痛風、 高尿酸血症	治療中または痛風の症状がある場合は不可	C	C	治療中の場合は不可 ※5年間保留。ただし治療終了後、1年間以上経過し、症状なしは可。	C	C
	治療終了後1年以上経過し、症状なしは可	A	A	<削除>		
	尿酸値 >8mg/dl	B	C	<変更なし>		
	関節症状や腎障害(痛風腎)がある場合は不可	C	C	痛風症状や腎障害(痛風腎)がある場合は不可	C	C

【リウマチ性疾患、アレルギー性疾患】 P 46

	変更前	BM	PB	新	BM	PB
アトピー性疾患				<新規> 免疫抑制剤、ステロイド、生物学的製剤、JAK 阻害薬を全身投与(注射、服薬)している場合、治療終了後1年間は不可	C	C